覺書

上塩尻區民ハ飯島堤防ノ強弱ニ付
其利害ヲ感スルコト痛切ナルヲ以テ曩
ニ總會ヲ開キ其意見ヲ貴下ニ呈
シタルモ歴史上已ムヲ得サルモノアリ而採用ノ
場合ニ至ラサリシヲ遺憾トス依テ当区民
ハ更ニ協議ノ上左ノ覺書ヲ議決シ之
ヲ貴下ニ提ス

一本區民ハ飯島堤防工事ニ
秋和区地元請負惣代人ニ於テ請負
ヲセラルヽコトニ付異議ヲ唱ヘス亦其工事
ニ干渉ヲ為スヤウ如キ意思ヲ有スルモノ
ニアラズ專ラ秋和区地元請負人ノ誠意
ニ信頼シ施工ノ實質ハ毫釐ノ瑕疵
ナキノミナラズ工費ニ餘裕ノ生ス場合ハ
設計以上ニ工事ノ完備（セント目望
及ト雖モ上ヲ）ヲ期セラルベキ旨ノ他
元請負代人ノ聲明ヲ衷心ヨリ歓
迎ス

二本區民ハ該復築工事ハ解雪出
水期以前ニ完了セシコトヲ希望ス

三本區民ハ這回施工セラルヽ飯島堤
防ト欠口堤防ト其場所相接近

水期以前ニ完了セシコトヲ希望ス

三本匠民ハ這回施工セラルヘキ飯島堤防ト欠口堤防ト其場所相接近スルニ依リ利害ノ衝突感情ノ衝突ヲ勃発セシコトヲ恐ル依テ閣下ノ豫ノ両者ニ対シ高恩ノ疏通ヲ回リ交情ヲ厚親密ナラシムル様御尽力アラシコトヲ切望ス

以上三項ハ閣下熟慮ノ上施行ト厳重ナル監督ニ依リ本匠民ノ熟心期待スル秋和田地元清左衛門人ノ誠意ヲ全ク工事ハ成績ニ對スル聲明ヲ実現セシメ本匠民ヲ安堵セシムル様尽力ヲ懇請仕候

塩尻村ニ於テ尾匠民代表者

[illegible]

這回、洪水ニテ多大ノ損毀ヲ蒙ムリ候ニ付、飯島氏ハ両拝殿復築ノ義係筆ニ付イ貴下ノ研賛勢力ヲ以テ勇ニ良好ニ地ニ相運シ近ク豪勇下命所相成イ誠ニ本村ノ幸福ニ至シ殊ニ本拝殿ハ極為地域ニシテ本村百年計ニ至リテハ言ヲ俟ツ出稼等ハ一朱拾力衛ニ付テ強ク勧メ勧奨シ中ノ知最ハ秋私ニ知ノ言ニミルト地鎮ノ関係上四面ノ色ヲ以テ地鎮ヤウニハ本已民ノ驚惜一方ナラズ柳拝殿ハ設ハ一面社寺ニ教育ノ為ニ廣ク其恩澤ニ浴スルト又労働ニ慰安ノ資ニモ相成ツテ村ノ強ニトナシ拝殿ノ実体ニシテ遺憾ナカラシメ様ニ地域ニ城

ヲ以テ最モ適当ナリト認メ二宮金治ニ依テ其筆ニ為ス間ニ合ハセ其筆ニ為ス為ニ蔵ニ入レシメ蔵ニ入レシメ其筆ニ為ス間ニ合ハセ

土蔵ニ関スル一切ハ金治ニ依テ為ス

[illegible]

[illegible]願書ハ[illegible]ニ[illegible]ニ[illegible]ニ

於テ受負フヘキモノニ候ヘ共飯島欠口両堤防ノ如キハ本村ノ重要地点ニ在リテ其利害ノ及フ所獨リ當該部落ノミナラス本村全体ノ安危ニ最大関係ヲ有スルモノニシテ殊ニ今回ノ修繕工事ハ本村空前ノ大工事ナルヲ以テ其堅実速成ヲ期スルハ挙村一致ノ協力ヲ要スル儀ニ付村當ヲ以テ地元請負ヲ為シ成ユノ一日モ速カニシテ各其場ニ安センコトヲ希望ニ堪ヘス候

大正参年拾月二十八日

[illegible]

[illegible]

[illegible]

通告

我秋和巳ハ茲ニ四周ノ情勢ニ鑑ミ将ニ下命セラレントスル飯島堤防復築工事ノ受負ヲナスコトヲ見合セ同時ニ該工事ニ関スル諸般ノ準備行爲ヲ停止スルコトヲ公関係者ニ通告スルノ機會ヲ有ス

抑々該復築ノ必絶緊要事タル今更改々ヲ須サルヲ要セズ我巳ハ先ニ斯ノ癘前ノ大工事ニツキ勞作損失ノ程度ヲ推究スルニ遑アラズ只管一村ノ安寧ヲ慮リ寸秒モ速ニ目前ノ

不あヲ艾除スルヲ以テ当面ノ義務ナルコトヲ自覚シ奮ヲ其任ニ膺ルノ決心ヲナセリ同時ニ意定ノ成功ヲ収ムルニ於テモ相應ノ所信ヲ有シタル事亦コレヲ公言シテ憚ラザル必ナリトス然ルニ上塩尻区ハ我等ノ斯ノ決心ト信念トニ對シテ素ヨリ如何ナル疑ヲ存シタルヤヲ知ラズト雖モ曾テ一回ノ交渉ダモナサズ勿論意志ノ疎通ヲ試ムルニ及バズシテ突然請願書ヲ村長ニ提出シ斯ノ事業ヲ村營ニ移サンヲトヲ希望セリ顧レバ此ノ如キ紛糾ニ對シ未前ノ防備トシテ明治四十五年一月廿日塩尻村會ニ

於テ協議決定セラレタル塩尻村治水工事地元請願ニ関スル協定書ナルモノ存在シ嚴トシテ其威重ヲ保ケツヽアリ我等ハカル場合ニ於テ強テ希望ヲ村長ニ寄セ我等ガ正当ニ享得セル権利ヲ冒サントスル上塩尻区ノ意志ノ在ルトコロヲ模索スルニ苦シムモノ然リト雖モ之ヲ裏面ヨリ解釈シ疑フベカラザルモノヲ疑フハ我等ノ事ニアラザルヲ以テ我等ハコレヲ知ラザル如ク粧ヒタリシニ上塩尻区ハ該ノ請願ガ村長ノ容ルトコロトナラザルヲ見ルニ及ビテ爰ニ初メテ区長ヲ以テ集加合同ノ希望ヲ懇請ラセリ然レモ我区ハ已ニ着々其準備

ヲ進メノミナラズ上述ノ如キ決心ヲ固クル上ニ於テ幾
度ノ容易ナラザル煩勞ヲ重ネタル等事情到底
変替ヲ許スベカラザルモノアルヲ以テ書然コレヲ謝絶シ
タルニ事後ノ形勢ハ遽ニ嶮悪トナリ来レリ
事ハ忌諱ノ虞レアルヲ以テ我等ハ茲ニ言明スルノ
自由ヲ有セズト雖モ我等ハ準備ヲ防礙ス
容易ナラザル新事実ハ此時ニ於テ起レリ
之ヲ発見シ深ク失望シタル我地元受負總代人ハ
遂ニ一己ノ力ノ及ブトコロニアラザルヲ悟リ村役場ニ
乞フテ能ハザルトコロヲ遂ゲント欲シ愛ニ於テ山崎助役

ハ村長代理トシテ改メテ其勞ヲ執ラシタルモ結
果ハ竟ニ更新ヲ見ル能ハズ却ツテコレヲ先ニ
上塩尻區民總代ヨリ村長ニ提出シタル覚書
ナルモノガ役場ニ出ル前ニ於テ或方面ノ知悉スル
トコロトナリ容易ナラザル悪傾向ヲ生ジタルコトヲ
我區ハ知ルニ至レリ
平和ヲ唱道スル文書ニヨリ反ツテ平和ヲ疑ハシト
モ世間類ナキトコロニアラズトハ言ヒコレニ附帯セル
雑多ノ希望ノ已ニ平和ノ規ヲ超ヘテ殆ト強
要ノ勢ヲ成セルヲ見ルモノハ誰カ克ク其唱道

スル平和ノ実績ヲ軽信スルヿヲ得ン斯クノ如クシテ該工事ノ上ニ於テ始終重大ナル関係ヲ有スルトコロノ或方面ニ向ツテ村ノ平和ヲ疑フガ為ニ一区ノ地元受負ヲ危ムノ念慮ヲ生ゼシメ殊ニ其工事ヲ視ル上ニ於テ必ズ嚴冷ナラザルベカラザルノ決心ヲ促カサシメタリト推測スルハ決シテ謂レナレト云フベカラズ此ノ一段ハ特ニ我区ノ忘レント欲シテ忘ルヽ能ハザルトコロナリトス

殊ニ況ンヤ尚偵知スルトコロニ據レバ上塩尻区ノ地元受負總代人ニアラザル他ノ有力ナル某々氏ハ

此前ニ於テ何等カノ用件ヲ帯ビテ如上謂ハル或方面ニ出動シタルヿアリタリトイフニアラズヤ

我等ハ今ニ於テ其辯解ヲ聽クノ必要ヲ認メズ又辯解ヲ信ズル迄ノ宏量ヲ有セズ唯某々氏タルモノ殆ド必要ヲ信セラレザル事情ノ下ニ兎ニ角斯ク疑惑ノ中心点トナル挙動ヲナシ、コトヲ掲記スルニ止メントス

翻ツテ上塩尻区民總代ヨリ出デタル覚書ナルモノヲ視レバ冒頭秋和氏ノ請負ニ對シ異議ヲ唱ヘズト言ヒ地元請負人ノ声明ニ信頼スト

ヲ享ル能ハザルモ是レ徒ラニ目前ノ小利害ニ過キズト
雖モ我等ハ不幸ニシテ這ノ小利害以上ニ何
者ノ目前ニ現ハルベキカヲ期待スル程ノ智覚ヲ
有セズ我等ハ当初ノ目的ニ向ツテ努力邁進
セントヲ願フ切ナリト雖モ顧ツテ茲ニ至レバ已レヲ
支持スル上ニ於テ亦餘義ナクコレヲ断念セザルヲ
得ズ
今ヤ上塩尻區名モノ治水恢定書ガ六頃ノ條
文ノ下ニ隙穿ヲ設置シテ我等ヲ誘フモノナルヤ
否ヤヲ知ラズト雖モ我等ハ爰ニ調ヒナク這ノ断
念ヲナシ名モノニアラザルヲ屹度明言シ置クノ仕
要ヲ認ム
若シ夫レ工事ノ起ラザルガ爲ニ生ズル物質上及ビ
精神上ノ損害ニ至ツテハ我秋和區ハ這ノ禍乱
ノ種子ヲ播キ名モノニアラザルノ故ヲ以テ一切其責ヲ
負フ能ハズ
如上熟考ハ這ノ通告ノ止ムヲ得ザル理由ナルヲ
以テ敢テ公表シテ進退擧止ヲ明カニスル者也

大正三年十月十一日

秋和區臨時總代　滝澤紋次郎

塩尻村長　小林繁太郎殿
上塩尻區長　山崎佐源太殿
下塩尻區長　沓掛常次郎殿

領名及穴山堤防由害防禦委員、工事施行ニ関スル協議案

一、領名及穴山堤防大山ヲ始メ其ノ害防禦委員工事ニ対等ノ條件ヲ以テ村和及上塩尻区域地元受負人普請シ堤防ヲ設置シ損失ヲ来シタル場合ハ之ヲ抵償シ委員担任スルモノトス但剰余金ヲ生シタル時ハ其處分ハ村和区域堤防協議委員ニ一任スルモノトス

一、工事施行上ニ関シ重要事件アル時ハ之ヲ解決スル為メ各区域堤防協議委員中ヨリ四名乃至八名ノ委員ヲ互選シ置キ調停者塩尻区長委員長

トナリ怪我候段ニテ
大正三年十一月十二日
調停者　埼玉村長　[illegible]

甲第五八一號

堤防災害復築請願書

千曲川右岸中郡埴科郡埴尾村地籍

一飯島堤防

缺壞三百三十間餘

右堤防ハ本村地籍ノ上部ニアリテ對岸堤防ノ曲折セル事部ヲ直下スル水流ノ衝突ヲ防遏スル樞要ノ防備ニシテ去ル明治三十九年度ヨリ全四十四年度ニ渡リ其蜿蜒四百二十間ノ大堤ヲ修築及相成完成ノ後ハ維持ヲ得自營ヲ以テ流突ノ要所ニ目塗保護工事ヲ施シ衆民ハ欣喜其堵ニ安シ居候處不図八月三十日濁水ノ為メ該堤防ハ僅ニ両端

ヲ除シテ其大部分ハ崩壊ヲ来タシ濁流田園ヲ蔽
尚奔逸シテ人戸ヲ衝キ人畜貨財ノ流失甚惨
状筆ニ尽シ難ク又当時ヲ追懐スレハ今尚慄然
タルヲ覚ユ候該堤防位置ハ寅ニ本村ノ安危ノ岐
ル、重要地点ナルヲ以テ何事ヲ持来ノ後策ニ就
テハ現在河線ニ突出スル対岸中之俣堤防ノ抵抗ト
堪ル程度ノ工事ヲ急速ニ施行且ツ激流
ノ衝突ヲ緩和セシメル為メ其又上流ニ在リ田
所地籍ノ飯島堤防ノ幾分ヲ延長強下再ビ
尖端ヲ蒙ル恐ナキ様相当ノ補設備強成下度
別紙水害状況書図面相添材料ノ決議ヲ経
決般及請願候也

大正参年十月一日

小縣郡塩尻村長 中林繁太郎

長野縣知事 力石雄一郎殿

小縣郡塩尻村役場

水害状況書

八月三十九日午后二時ヨリノ豪雨ハ夜ニ入リテ益〻勢力ヲ加ヘ加之暴風其猛威ヲ逞シ遂ニ本村地籍ノ飯島堤防叢百尺拾間餘ヲ破壊シ手水ヲ二尺餘ノ水量ヲ增加セル千曲川ノ濁流潮ノ如ク驀然本村地籍ニ突入シ来リテ一八秋和地籍ノ鉄道線路ヲ突破シテ大字上塩尻ヲ貫通スル國道ヘ氾濫シテ一大河川ト化セシメ沿道ノ家屋ヲ浸シテ上塩尻ト字大村ト元宿部落ノ連絡ヲ絶チテ中字辰ノ口部落ヲ水中ニ没セリ而シテ一八上塩尻地籍ノ鉄道線路ヲ突破シテ上塩尻ノ内元宿新屋ノ部落ノ中間ヲ貫流セル為メ元宿部落ハ恰モ島ノ如キ孤立ノ状態ヲ呈シタリキ

小縣郡五九村役場

至リ而シテ前述ノ両川ハ上塩尻下塩尻部落ヲ水中ニ没シテ陣即埣科郡南條村字岩倉ノ本流ニ合スルノ状態ナルヲ以テ田畝ノ蹟モ閑流ハ田ト云ハス畑ト云ハス宅地道路ノ差別ナク溢ルトシテ流ルヽヲ以テ其惨状実ニ酸鼻ヲ極ム

征東ノ出水状況ハ大凡二日間信ノ降雨後ナルカ故ニ警戒モ尤迅厳重ナラス人口寝ニ就キシハ宜ナリト謂フ可シ然ルニ午后十二時半頃ノ上ヶ荷物到車ハ本村然私地務迅速進行シ来リ幽然非常笛ヲ鳴ラシテ迅行セリ此時ハ既ニ堤防ヲ破壊シ水勢ノ線路ヲ突破シ時ナリキ故ニ国道ヲ一大河川ト化セシメシハ三十日午前〇時頃ト覚ユ而シテ警鐘

小県郡塩尻村役場

ニ依リテ覚醒セシメシ住民ハ既ニ家屋ニ浸水シツヽアリシヲ以テ其大半ハ漸ク身ヲ以テ免レシアリ或ハ二階ニ上リテ減水ヲ待ツヽノ者アリシヲ以テ隣家財道具ヲ濁流ニ流失セシモ如何トモ為シ難ク其惨状ヲ目撃シツヽ夜明ケ迄約四時間ヲ放置スノ止ムナキ状態ニシテ漸ク午前五時頃救助船ヲ得テ避難セシメタリ

以上ハ其概況ニシテ被害民個々ノ状況ハ枚挙スルニ暇アラス其被害ノ概況ヲ挙クレハ左ノ如シ

浸水家屋　百五十八戸

此棟数　三百六十九

内

至リ而シテ前述ノ両川ハ上塩尻下郷ニ於テ一ツトナリ
下塩尻郷務ヲ水中ニ没シテ隣郡埴科郡南條村字
岩鼻ノ本流ニ合スルノ状態ナルヲ以テ已暦七月閏流
ハ田ト云ハス畑ト云ハス宅地道路ノ差別ナク溢ルトシテ
流ルヽヲ以テ其惨状実ニ酸鼻ヲ極ム
従来ノ出水状況ハ大凡二日間信ノ降雨後ナルカ故ニ
警戒モ尤迅厳重ナラス人口寝ニ就キタルハ宜ナ
リト謂フ可シ然ルニ午后十時半頃ノ上ク荷物列車
ハ本村狐塚地務迂進行シ来リ此処非常汽笛
ヲ鳴ラシテ逆行セリ此時ハ既ニ堤防ヲ破壊ナル水
勢ノ線路ヲ突破セル時ナリキ故ニ国道ヲ一大河川ト
化セシメタルハ二十日午前〇時頃ト覚ユ而シテ警鐘

ニ依リテ覚醒セラレタル住民ハ既ニ家屋ニ浸水
シツヽアリタルヲ以テ其大半ハ漸ク身ヲ以テ免レタリ
或ハ二階ニ上リテ減水ヲ待ツヽノ者ナルヲ以テ隣ニ家財
道具ヲ濁流ニ流失セルモ如何トモスヽ能ハス其
惨状ヲ目撃シツヽ夜明ケ迄約四時間ヲ放置スノ
止ムナキ状態ニシテ漸ク午前五時頃救助船ヲ得テ
避難セシメタリ
以上ハ其概況ニシテ被害民個々ノ状況ハ枚挙ス
ルニ暇アラス其被害ノ概況ヲ挙クレハ左ノ如シ
浸水家屋　百五十八戸
此棟数　三百六十九
内

床上　百三十四戸　棟数　二百七十九
床下　三十四戸　棟数　九十

流失倒潰建物
十六棟

田畑浸水及流失反別百十四町五反歩
内
流失埋没　七町五反歩
浸水ノ為メ枯死ノ虞アリシモノ　五町五反歩
内
五割以上枯死シタルモノ　三十町五反歩
全上
三割以上枯死シタルモノ　三十町歩
全上
三割未満ノモノ　三十三町歩
全上
虞アリシモノ　十八町歩

道路埋没破損
延長七百五十八間

溺死者四人
内　男一人
女三人

小原部益九寸役場

小縣郡撥房林往地

城下村
川辺村
泉田村
下之条堤防
大日堤防
中島
大沼堤防
新屋敷
大谷上蓋尻
大谷下蓋尻
秋和
元宿
辰巳
山根
大村
尻村
塩

同意書

飯島及欠口堤防水害復築受負

工事施行方法

一、飯島及欠口堤防大正參年度水害復築受負工事ハ對等ノ條件ヲ以テ秋和及上塩尻區域地元受負人共同シテ経營シ損失ヲ来シタル場合ハ之ヲ折半シ各負擔スルモノトス

但剰餘金ヲ生シタル片ハ其處分ハ秋和區域堤防協議委員ニ一任スルモノトス

一、工事施行上ニ關シ重要事件アル片之ヲ解決スル為メ及ヒ決算ノ認定ハ各區域堤防協議委員中ヨリ四名宛ノ參議委員ヲ互選シ置キ塩尻村長委員長トナリ協議決定スルモ

ノトス

右同意候也

大正參年拾壱月拾四日

蔭沼安吉

清水與吉

蔭沼義雄

石井本次郎

春原文左衛門

春原角次

塩澤篤治

馬場萬作

馬場豊吉

清水敬雄

清水巖

清水喜左衛門

清水美江

清水英夫

清水静

清水助五郎

清水長左衛門

馬場歳次

清水信右衛門

清水悌一
高遠源次郎
佐藤延平
清水作平
山崎類太郎

東福寺住職

小口隆宣
滝澤金右エ門
小山清太郎
春原茂市
馬場稔
馬場儀右衛門

馬場義一郎
馬場莊平
馬場彦三郎
北澤や之
佐藤善右衛門
佐藤尾之七
馬場忠三
馬場亀三郎
馬場政太
馬場衛門
金子巳之吉
小林鶴三郎

小林佐多
小宮山魁若
原安重
原昌雄
清水金左衛門
清水豊治
野田駒次郎
佐藤榮樹
馬場政五郎
山崎庄之助
山嵜五郎
佐藤八郎右衛門

佐藤敬三
佐藤嘉三郎
本田與四郎
原太左衛門
原理兵衛
岸本孝助
滝澤幸三郎
馬場六兵衛
清水喜惣次
清水長重
原與左衛門
佐藤岩衛

佐藤朝雄
馬場喜十郎
小岩井利藤太
小岩井浅次郎
小岩井榮七郎
小岩井長四郎
小岩井保位
馬場ヨさゝ
原萬平
細田太け
滝澤たう
沓掛吉郎次

塚田伊勢次郎
小岩井茂雄
沓掛良作
塚田茂平
塚田ちう
小宮山新重
小岩井文八郎
山崎周平
山嵜君以
山崎佐源太
丸山保夫
小岩井巖

山嵜善四郎
小岩井今朝松
小岩井　積
小宮山濱次郎
小宮山織　司
山嵜國　平
原　惣五郎
澁澤栄左郎
山嵜藤次
佐藤三右衛門
佐藤磯左工門
佐藤玉四郎

佐藤莊三
馬場六太
小宮山右一
佐藤一太郎
小岩井　競
宮原藤太郎
宮原民之助
宮原閑五郎
宮原彌太郎
宮原万吉
宮原健次郎
宮原周吉

宮原丈之助
宮原栄次郎
清水藤太郎
馬場毛佐吉
小岩井琳之助
太田垣真七郎
佐藤元七
清水宮蔵
清水ふでの
馬場六左エ門
北澤丈次郎
北澤喜四郎

馬場源蔵
馬場直次郎
馬場義雄
馬場弋次郎
北澤市重
清水得左衛門
清水徳之助
清水四郎
馬場小市
山嵜爺太郎
馬場彌五郎
馬場忠兵衛

馬場忠作
馬場良助
印澤得次郎
蔭沼定右衛門
蔭沼長治
佐藤明八
滝澤儀左衛門
滝澤利左衛門
滝澤要助
滝澤利之
佐藤平作
清水とく

蔭沼庄作
春原猪吉
中村源太郎
春原儀左衛門
春原信平
春原太兎
坂田谷五郎
坂田谷治
坂田與吉
佐藤園左衛門
小林繁太郎
高遠市次

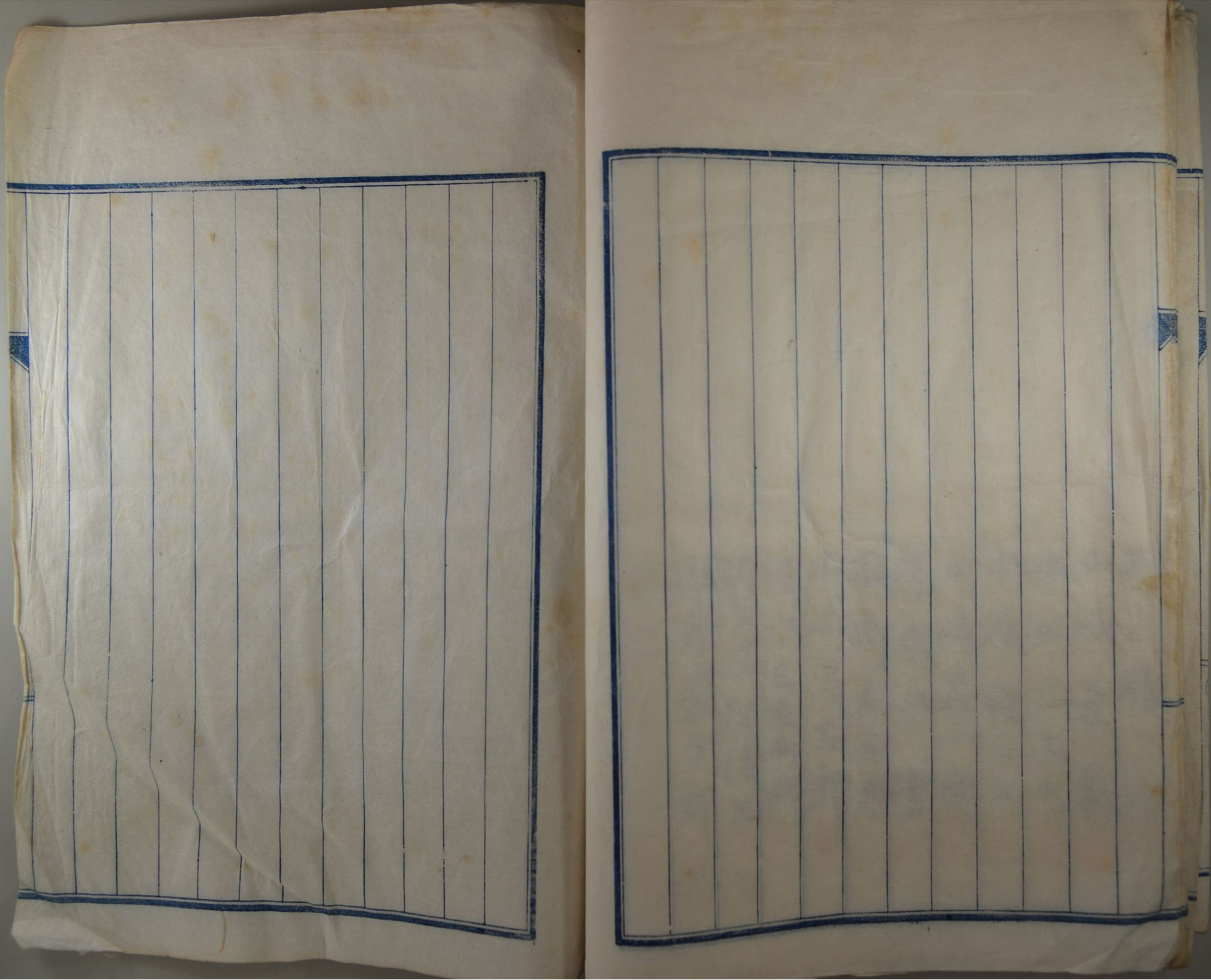
高遠けさを
高遠彦三郎
高遠又次郎
高遠唯雄
高遠喜代五郎
山口鴻三郎
高遠吏次郎
高遠長次郎
春原みち
菅沼喜雄
菅沼石朗
小林政重

馬場貞藏
馬場茂
菅沼定平
菅沼四作
馬場恵次郎
春原彦作
春原武左衛門
春原武藏
春原久藏
春原竜禹次郎
春原文治
春原去う

春原清作
春原今朝作
春原十七次
春原小藤太
春原卯三郎
山崎春太郎
春原良作
春原金次郎
春原吉太郎
春原光晴
春原甚九郎
春原幸八

春原文次郎
春原宋太郎
春原忠代
嘉右エ門
足立甲子太郎
春原藤兵衛
春原勇八
春原昌雄
春原李九郎
春原治左衛門
春原袈裟男
坂田駒吉

原勝治
山崎道衛
中山巳之吉
小滝頼八
山崎忠一郎
塚田以勇
岡崎右三太
山崎得左郎
清水三左衛門
佐々木伊佐三
永野嘉十郎



144
12

表題	飯島只日堤防災害復旧関係書
年代	世・治・正・和・成・近・明・大・昭・平 二二年
発信者	上塩尻氏
受信者	
内容	水害復旧願書及水害状況報告書 氏民同意書 修復請願工事 秋田県請願書
数量	1 枚・通・冊・綴・巻
成立	原・控・下書・写・刊
形態	立・横・状・小・刊・巻・図

上塩尻自治会文庫蔵保有文書